

学年：小学3年

領域：エネルギー

内容：風とゴムの力の働き

番号	機関	教材名	種類	内容	単元で使えそうな過程（例）			内容と関連
					ふれる・つかむ	追究する	まとめる	
1	JAXA	紙筒ロケットを飛ばそう	<a href="#">参考資料</a>	紙筒ロケットを作り、どのようなロケットだったら高く遠くへ飛べるか工夫して取り組ませることにより、ゴムの力によって物体の動きが変わることを再確認させることができる。			○	<a href="#">○</a>
2	JAXA	ホバークラフトをつくろう	<a href="#">解説</a>	ホバークラフトをつくり、モーターやプロペラの働き、空気や風の力などを実感させるとともにエネルギー源としての電池の働きに気付かせる。宇宙との兼ね合いでは、大気がある場所では動かないので、大気や水がある惑星などには観測船として活用される可能性があると考えられている。	○		○	
			<a href="#">製作キット</a>					
3	県生涯学習センター	紙コップロケットをとばそう	<a href="#">参考資料</a>	紙コップロケットを作成し、どのようなロケットだったら、高く遠くへ飛べるか工夫して取り組ませることにより、ゴムの力によって物体の動きが変わることを再確認させることができる。			○	
4	県生涯学習センター	ストローロケットを作ろう	<a href="#">参考資料</a>	今回作るストローロケットも、しくみは同じゴムの弾性力でプロペラが回転し、空気を押す。このとき、空気がプロペラを押し返す力で、ロケットが飛ぶ。ゴムを巻く回数や羽の角度を調節して、より高く飛ぶストローロケットを作成させることにより、ゴムの力によって物体の動きが変わることを再確認させることができる。			○	